

令和3年度 事業報告書



目 次

1 総括	-----	1 ~3
2 法人の状況	-----	4 ~10
3 施設の利用状況	-----	11~16
4 共同生活援助事業	-----	17~18
5 就労継続支援事業	-----	19
6 地域生活支援事業(公益事業)	-----	20
7 その他	-----	21

事業報告書

1 総括

新型コロナウイルス感染拡大は、令和3年度を通じて流行の波を繰り返しながら収束することがなく、事業活動も前年度に引き続きコロナ禍の様々な影響を受ける一年となりました。県内や市内でも感染者が増加し、職員が感染者や濃厚接触者となるケースもあり、行動自粛を求められていることから支援にあたる職員の配置に苦慮することが続きました。今後も新型コロナウイルスによる影響は続きますが、徹底した感染拡大防止に努めます。なお、利用者及び職員のワクチン接種は計画的に実施し、一部の利用者を除き3回の接種が終了しました。

7月12日には未明から県東部を中心に記録的な大雨に見舞われ、市内各地で浸水や土砂災害の被害が出ました。当地域でも土砂災害によって上水道の水源地が被災し、三日間にわたり施設の水道が断水しました。その間、雲南市に給水車の派遣とグループホーム山楽園の深井戸を利用することで食事やトイレ等の生活用水は賄うことができました。また通所利用者で自宅が被災、または被災する危険のある方には、緊急的に施設とグループホームの空き居室を利用して災害時の避難場所として受け入れを行っています。

コロナウイルス感染対策では県が実施する「感染防止対策支援事業補助金」の交付を受け、消毒剤、使い捨て手袋等の感染対策用品の購入を行いました。さらに、政府が「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」として障がい福祉職員を対象に賃上げ効果が継続される取り組みとして打ち出した「処遇改善臨時特別交付金」を全職員対象として支給を開始しました。

財政面では法人全体として収入総額が404,849千円ありますが、当期資金収支差額は14,133千円の単年度赤字となりました。経理区分別にみますと、共同生活援助事業に20,393千円、就労継続支援事業所で3,705千円の不足が生じ、障害者支援施設拠点区分から拠点区分間繰入により補填し決算を行っています。これによる当期末支払資金残高は217,407千円となっています。

施設整備においては、3年度は大きな修繕工事や設備更新はありませんでした。しかし施設が設立されて38年が経過し、建物や設備の老朽化は進んでいます。修繕箇所が増えてきましたので、適切な予算執行を行い逐次修繕及び設備更新を進めます。

令和3年度は7名の職員が退職したことに伴い5名を新たに、また就労している臨時職員2名を正規職員として採用しました。福祉分野における人材確保は依然厳しい状況ですが、今後も関係機関と連携し人材確保に努めます。

障害者支援施設山楽園では引き続きコロナ禍の影響により入所利用者と通所利用者間での支援の分離を継続しましたが、サービス提供の内容は前年度と比べて広がりが見られました。①昨年度は実施することができなかった入所利用者の生産活動を北棟ダイルームに場所を設けて実施することができた。②通所利用者の創作活動はグループホームのダイルーム、入所利用者の創作活動は南棟ダイルームで実施することができた。③通所利用者の入浴は、グループホームの浴室を借りて実施した。④行事については、感染防止のため規模は縮小することになったが工夫により楽しく開催することができた。また、長引くコロナ禍で感染対策を徹底したことにより、利用者とそのご家族には外泊、面会、外出など多くの楽しみを提供できない期間が続きました。

しかし、職員には「コロナ禍による閉塞感で満たされている利用者のニーズをどのように実現させるか。」という思いが生まれ、各種会議等で検討を重ね個別や小規模のグループによる活動につなげることができました。

外部サービス利用型共同生活援助（グループホームヴィラかすみ）では共同生活住居のヴィラ佐中とヴィラ松笠で建物の老朽化が進み、利用者の高齢化と相まって生活しづらい状況が続いていました。これを踏まえ、令和３年度はヴィラ佐中と松笠を廃止し、住まいの場を介護サービス包括型グループホーム移すことで安心・安全な生活環境を提供することができました。

介護サービス包括型グループホーム（グループホーム山楽園）では、利用者の高齢化に伴い身体介護が必要な方が増えています。令和３年度は高齢の利用者男女一名ずつが高齢者施設へ移行されました。また、コロナ禍により長期的に外泊や外出が制限または中止せざるを得ませんでした。行事等で工夫を凝らし、事業所内で規模を縮小して楽しく実施することができました。住環境の整備として、一部の居室について床と壁紙の張替えを行いました。

就労継続支援事業所山光園は、豆腐、コンニャク、油揚げの製造販売を行う食品加工科と野菜、水稲の栽培と木炭、薪の製造販売を行う農林科で利用者の日中活動を支えました。食品加工科では、大豆やコンニャク芋、食用油などの原材料費が高騰したため販売価格の値上げに踏み切りました。コロナ禍による受注減少の影響を最小限に抑えることで販売額はわずかに増加しました。農林科では、薪と木炭は需要が減少したことにより製造、販売数ともに減少しています。作物栽培については生育もよく前年を上回る出荷数となりましたが、コロナ禍による需要の減少で販売単価が下がり増収とはなりません。結果的には原材料費や光熱水費の相次ぐ値上げとコロナ禍の影響により工賃を増額することはできませんでした。

相談支援事業は主に雲南市内の在宅者を中心に訪問を重ね、本人及びその家族からの相談に応じ、権利擁護や障がい福祉サービスの利用に係る支援を行いました。

ご家族の皆様には、一年を通して家族間でふれあう外泊や面会、外出等の機会を制限した感染防止策にご協力をいただき、一人の感染者も出ずことなく過ごすことができたこと、さらには、この状況下でも施設の環境整備に携わっていただきました多くの皆様には心からお礼申し上げます。

最後に、令和３年度は継続するコロナウィルスの感染対策とかつてない自然災害に見舞われたなかで事業運営を行った一年でしたが、ご家族や地域の皆様、行政機関をはじめとした福祉関係者の皆様のご理解とご協力のもとに事業運営を終えることができました。

2 法人の状況

- 1 理事数 9名
- 2 評議員数 12名
- 3 理事会の開催状況

回	開催年月日	主な議案
1	令和3年5月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業の執行状況について ・令和2年度 事業報告の承認について ・令和2年度 計算書類（貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書、及び財産目録）の承認について ・理事監事候補者の提案同意について ・評議員候補者の推薦同意について ・評議員選任・解任委員会の外部委員の選任同意について ・評議員選任・解任委員会の招集について ・令和3年定時評議員会の招集について
2	令和3年6月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長の互選について
3	令和3年8月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業の執行状況について ・令和3年度社会福祉法人仁寿会 第1次補正予算について ・就業規則の一部改正について ・臨時職員就業規則の一部改正について ・障害者支援施設山楽園重要事項説明書の一部改正について ・グループホーム山楽園重要事項説明書の一部改正について ・グループホーム銀杏重要事項説明書の一部改正について ・就労継続支援事業所山光園重要事項説明書の一部改正について
4	令和3年12月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業の執行状況について ・令和3年度社会福祉法人仁寿会 第2次補正予算について ・就業規則の一部改正について ・臨時職員就業規則の一部改正について ・障害者支援施設山楽園重要事項説明書の一部改正について
5	令和4年3月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業の執行状況について ・令和4年度社会福祉法人仁寿会 事業計画について ・令和4年度社会福祉法人仁寿会 会計予算について ・処遇改善手当等の支給に関する規程の一部改正について ・グループホームかすみ運営規程の一部改正について ・育児・介護休業等に関する規則の一部改正について ・令和3年度臨時評議員会の招集について ・事務局長の選任同意について

4 評議員会の開催状況

	開催年月日	主 な 議 案
定時評議員会	令和3年6月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 事業報告について ・令和2年度 計算書類（貸借対照表、資金収支計算書、事業3動計算書、及び財産目録）の承認について ・理事の選任について ・監事の選任について
第1回臨時評議員会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）	令和4年3月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度社会福祉法人仁寿会 事業計画について ・令和4年度社会福祉法人仁寿会 会計予算について

5 監査及び検査の状況

開催日時	区分	内 容
令和3年5月12日	監事監査	令和2年度分 理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況監査 各会計の決算監査 業務執行の状況及び財産の管理状況監査
令和3年9月29日	内部監査	公印・通帳の保管、寄付金、支払、小口現金、入所者預り金、物品、収入、契約、財務諸表開示等の項目についての執行状況の確認（8月末日まで）
令和4年3月8日	内部監査	公印・通帳の保管、寄付金、支払、小口現金、入所者預り金、物品、収入、契約、財務諸表開示等の項目についての執行状況の確認（2月末日まで）

6 資産の状況

資 産 の 部				
	内 容	当 年 度	前 年 度	増 減
流動資産	現金、預金、売掛金、商品・製品、仕掛品、原材料、仕掛品、未収金、貯蔵品、立替金、前払金、仮払金	226,023,116	235,677,569	△9,654,453
固定資産		549,916,851	577,986,962	△28,070,111
基本財産	建物、土地	457,703,275	479,657,463	△21,954,188
その他の固定資産	建物、構築物、車輛運搬具、器具及び備品、投資有価証券、人件費積立預金、修繕費積立預金、備品購入積立預金、施設整備等積立預金、工賃平均積立預金、	92,213,576	98,329,499	△6,115,923
資産の部合計		775,939,967	813,664,531	△37,724,564
負 債 の 部				
	内 容	当 年 度	前 年 度	増 減
流動負債	未払金、預り金、仮受金	27,092,025	21,921,570	5,170,455
固定負債	設備資金借入金、賞与引当金	14,776,000	18,208,000	△3,432,000
負債の部合計		41,868,025	40,129,570	1,738,455
純 資 産 の 部				
	内 容	当 年 度	前 年 度	増 減
基本金	基本金	153,584,900	153,584,900	
国庫補助等特別積立金	国庫補助等特別積立金	185,310,917	199,526,415	△14,215,498
その他の積立金	人件費積立金、修繕積立金、備品購入積立金、施設整備等積立金、工賃平均積立金	65,132,911	65,132,911	
次期繰越活動増減差額		330,043,214	355,290,735	△25,247,521
(うち当期活動増減差額)		(△25,247,521)	(△17,524,076)	(△7,723,445)
純資産の部合計		734,071,942	773,534,961	△39,463,019
負債及び純資産の部合計		775,939,967	813,664,531	△37,724,564

7 職員の状況

令和4年3月31日現在 ()兼務職員 単位：人

前年度合計職員数 72人

職 種 別	法人本部	障害者 支援施設 山楽園	短期入 所 事業所	共同生 活援助 事業所 グループホ ームウヰラ かすみ	共同生 活介護 事業所 グループホ ーム山楽 園	相談支 援事業 所 山楽園	就労継 続支援 事業所 山光園	地域活 動支援 事業	合 計
施 設 の 長	1	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	1
事 務 局 長	1								1
庶 務 課 長	(1)								
事 業 課 長	1								1
相談支援事業所長						1			1
医 務 室 長	1								1
嘱 託 医		1							1
支 援 ・ 指 導 員		19	(2)		4		2		25
看 護 師		1	(1)						1
介 助 員		6			1	1	2	(1)	10
栄 養 士	1	(1)	(1)				(1)	(1)	1
調 理 員	4	1 (4)	(5)		2		(5)	(5)	7
事 務 員	3	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	3
警 備 員		3	(2)		3				6
相談支援専門員						(1)			(1)
サービス管理責任者		2		1	1		1		5
世 話 人				2	3				5
運 転 手		(2)					2		2
合 計	(1) 12	(11) 33	(15) 0	(4) 3	(4) 14	(5) 2	(10) 7	(11) 0	71

8 支援費等（利用者負担金を含む）の収入状況

単位：千円

年 度	障害者支援施設 山楽園	就労継続支援事業所 山光園	グループホーム ウイラかすみ	グループホーム 山楽園	相談支援事業所 山楽園	地域生活支援事業	合 計
H26 年度	282,871	52,289	41,579	52,229	3,436	18,362	450,766
H27 年度	277,661	47,752	33,441	57,724	3,347	14,642	434,567
H28 年度	279,357	43,825	29,453	55,983	2,975	14,081	425,674
H29 年度	298,348	27,916	29,087	55,059	2,681	13,227	426,318
H30 年度	293,826	31,652	21,938	54,944	2,364	12,069	416,793
R 元年度	288,194	30,631	19,305	53,325	2,604	6,446	400,505
R 2 年度	277,993	28,400	15,407	53,904	3,857	5,611	385,172
R 3 年度	280,359	30,083	11,678	52,799	3,035	5,028	382,982
前年比較	2,366	1,683	△3,729	△1,105	△822	△583	△2,190

※障害者支援施設山楽園の平成 23 年度以前は、旧法更生施設及び授産施設の合算額である。

9 預かり金の状況

単位：千円

年 度	利 用 人 数	預かり金総額	最 高 額	最 低 額	平 均
平成 29 年度	80 人	99,490	8,043	16	1,243
平成 30 年度	77 人	118,874	14,219	14	1,543
令和元年度	81 人	120,954	14,541	4	1,493
令和 2 年度	82 人	125,704	16,854	9	1,533
令和 3 年度	79 人	106,667	8,765	8	1,350

管理責任者：施設長

通帳保管者：支援担当者

印鑑保管者：事業課長

預金現金移動者：出納員

10 補助事業の状況

単位：円

補助事業名	補助金の額	自主財源の額	合 計
感染防止対策支援事業（衛生用品等補助）	65,000	264,989	329,989

1 1 職員研修の状況

研 修 名 称	開 催 日	場 所	人 数
サービス管理責任者更新研修 児童発達支援管理者更新研修	7月13日	出雲市	1
障害支援区分認定調査員研修	7月26日	松江市	2
社会保険事務初任者講座	8月4・11・18日	松江市	1
福祉職員キャリアパス対応生涯研修 (初任者コース)	8月19・20日	出雲市	1
強度行動障害支援者養成研修(基礎課程)	8月25・26日	松江市	1
労務管理研修	9月13日	出雲市	1
新型コロナウイルス感染症対策研修	9月16・22日	園内	39
日本知的障害者福祉協会オンライン研修	9月28日	園内	6
強度行動障害支援者養成研修(実践研修)	9月28・29日	出雲市	1
安全運転管理者等講習	10月1日	雲南市	1
新型コロナウイルス感染症対策研修	10月7・15日	園内	25
社会福祉法人監事研修	12月2日	松江市	2
改正育児・介護休業法等説明会	1月17日	出雲市	1

1.2 委員会の開催状況

1) 社会福祉法人仁寿会 労働安全衛生委員会

開催日時：毎月1回 15:30より開催

場所：山楽園 事務室

参加委員：笠産業医（雲南市立病院掛合診療所長）、施設長、事務局長、事業課長、医務室長（安全衛生管理者）、障害者支援施設サービス管理責任者、就労継続支援事業所サービス管理責任者

内容：職員の職場における危険及び健康障害の把握、労働災害の未然防止に関する事項

2) その他委員会等の開催状況

- ・入所退所判定会議 5回開催
- ・防災委員会 2回開催
- ・感染症対策委員会 42回開催
- ・虐待防止対策委員会 無開催
- ・個人情報管理委員会 無開催
- ・保健委員会 随時開催
- ・食事サービス委員会 随時開催
- ・身体拘束ゼロ推進委員会 4回開催
- ・セクシャル・ハラスメント防止対策委員会 無開催
- ・危機管理委員会 無開催

3 施設の利用状況

1 利用者の状況

令和3年度月別利用者数

単位：人

事業区分		施設入所 支援	生活介護	短期入所	就労継続支 援事業所 山光園	グループホーム ウヰイラかすみ	グループホーム 山楽園	日中一時 支援事業
月	定員	57	80	4	20	19	28	10
4月	利用者数	56	84	4	19	11	26	0
	利用率	98.2%	105%	100%	95%	57.9%	92.8%	0%
5月	利用者数	56	83	3	19	11	26	0
	利用率	98.2%	103.7%	75%	95%	57.9%	92.8%	0%
6月	利用者数	55	81	3	20	11	27	0
	利用率	96.4%	101.2%	75%	100%	57.9%	96.4%	0%
7月	利用者数	55	82	5	20	11	25	0
	利用率	96.4%	102.5%	125%	100%	57.9%	89.2%	0%
8月	利用者数	54	81	3	20	11	25	0
	利用率	94.7%	101.2%	75%	100%	57.9%	89.2%	0%
9月	利用者数	53	80	3	20	11	26	0
	利用率	92.9%	100%	75%	100%	57.9%	92.8%	0%
10月	利用者数	52	79	5	20	11	26	0
	利用率	91.2%	98.7%	125%	100%	57.9%	92.8%	0%
11月	利用者数	52	79	3	20	9	27	0
	利用率	91.2%	98.7%	75%	100%	47.3%	96.4%	0%
12月	利用者数	53	80	4	20	9	28	0
	利用率	92.9%	100%	100%	100%	47.3%	100%	0%
1月	利用者数	53	79	3	19	6	28	0
	利用率	92.9%	98.7%	75%	95%	31.5%	100%	0%
2月	利用者数	53	79	3	20	6	28	0
	利用率	92.9%	98.7%	75%	100%	31.5%	100%	0%
3月	利用者数	54	80	3	20	5	28	0
	利用率	94.7%	100%	75%	100%	26.3%	100%	0%
合計	利用者数	646	967	42	237	112	320	0
	利用率	94.4%	100.7%	87.5%	98.7%	49.1%	95.2%	0%

・入所者で入院等で実質利用していない者は除く。

2 令和3年度月別入院及び外泊日数

単位：人日

月	区分	障害者支援施設	グループホームウヰラかすみ	グループホーム山楽園
4	入院者数	3	1	1
	延入院日数	73	8	30
	外泊者数	7	2	2
	外泊延日数	23	8	14
5	入院者数	6	0	1
	延入院日数	116	0	31
	外泊者数	1	0	0
	外泊延日数	6	0	0
6	入院者数	3	0	1
	延入院日数	72	0	9
	外泊者数	0	0	0
	外泊延日数	0	0	0
7	入院者数	4	0	1
	延入院日数	86	0	6
	外泊者数	8	1	2
	外泊延日数	19	4	10
8	入院者数	3	0	0
	延入院日数	70	0	0
	外泊者数	6	4	4
	外泊延日数	28	21	17
9	入院者数	2	0	0
	延入院日数	55	0	0
	外泊者数	5	2	2
	外泊延日数	13	13	9
10	入院者数	2	0	0
	延入院日数	62	0	0
	外泊者数	9	3	2
	外泊延日数	34	9	16
11	入院者数	2	0	0
	延入院日数	60	0	0
	外泊者数	5	2	2
	外泊延日数	20	10	12
12	入院者数	3	1	1
	延入院日数	67	3	11
	外泊者数	14	3	5
	外泊延日数	42	12	23
1	入院者数	2	0	1
	延入院日数	62	0	31
	外泊者数	12	0	6
	外泊延日数	51	0	18
2	入院者数	2	0	2
	延入院日数	56	0	29
	外泊者数	0	0	0
	外泊延日数	0	0	0
3	入院者数	3	0	0
	延入院日数	70	0	0
	外泊者数	0	0	0
	外泊延日数	0	0	0

月	区分	障害者支援施設	グループホームウヰラかすみ	グループホーム山楽園
合計	延入院者数	35	2	8
	延入院日数	849	11	147
	外泊者数	67	17	25
	外泊延日数	236	77	119
月当たり平均入院日数		70.7	0.9	12.2
月当たり平均外泊日数		19.6	6.4	99.1

3 市町村別利用者数（年度末）

単位：人

市町村名	施設入所支援	生活介護	短期入所	就労継続支援事業所 山光園	グループホームウイ ラかすみ	グループホーム 山楽園	相談支援事業所 山楽園	日中一時支援事業
松江市	2	3	0	1	1	1	4	0
安来市	2	2	0	0	0	0	2	0
出雲市	11	13	1	1	0	0	11	0
雲南市	31	51	3	18	5	25	77	0
飯南町	3	4	1	0	0	0	6	0
奥出雲町	7	9	0	0	0	2	9	0
邑南町	0	0	0	0	0	0	0	0
計	56	82	5	20	6	28	109	0

4 退所者の状況

単位：人

区分	施設入所支援	就労継続支援事業所 山光園	グループホーム ウイラかすみ	グループホーム 山楽園	計	備考
企業就職	0	0	0	0	0	
他施設利用	1	0	3	2	6	
長期入院	1	0	0	0	1	
家庭復帰	0	0	3	0	3	
死亡	1	0	0	0	1	
計	3	0	6	2	11	

5 医療保健

(1) 定期健診

単位：人

検診内容	受検者数	要精密検査者	検診機関
内科検診	99	23	島根県環境保健公社
大腸がん検査	51	8	雲南市（島根県環境保健公社）

(2) 感染症対策

イ) 予防対策

- ・各室に空気清浄機、加湿機を配備し、空気の浄化と加湿を行った。
- ・外泊する利用者には健康チェック表を持たせ、帰園時には家族より報告を受けた。
外泊時の外出先等についても記載を依頼した。
- ・季節性インフルエンザ、新型インフルエンザ、感染性胃腸炎、新型コロナウイルスの予防を念頭に、年間を通じて次の対策を実施した。ジアノック、サポステ等による廊下、トイレ、手すり、ドアノブ等、人の接触する部分の消毒を毎日行った。

ロ) 季節性インフルエンザ

- ・令和3年4月1日～令和4年3月31日の間に罹患者は見られなかった。

ハ) 感 冒

- ・令和4年1月25日～令和4年2月23日の間に19名の罹患が見られた。
重症化することなく完治した。

二) 感染性胃腸炎について

- ・令和3年4月1日から令和4年3月31日の間に罹患者は見られなかった。

ホ) 新型コロナウイルス感染症

- ・令和3年4月7日から令和4年3月31日の間に感染症対策委員会を42回開催し、施設内の集団生活における感染防止のための取り組みと留意点について、検討を行った。
- ・「持ち込まない」を実践する。利用者家族に対して、集団生活における感染の危険性及び施設運営に対して協力依頼を行った。
- ・職員にも、自身の行動には十分気を付け行動履歴の報告ができるよう周知を行った。
- ・職員には「県をまたぐ移動・県外者との接触」の届出兼報告書、行動報告、PCR検査、抗原検査結果の報告を指示した。
- ・職員、利用者には、濃厚接種者に接触したと思われる可能性のある者については、事業所において抗原検査キットを使用し検査を行った。

6 食事提供サービス

(1) 基本

栄養量は、日本人の栄養所要量食事摂取基準により、加重平均栄養量を求めて、性別、年齢、体位、生活活動強度、栄養状態、病状によって、個々に適正量を提供するよう努めた。

(2) 区分

イ) 一般食

高齢者食、若年者食、軟菜食、刻み食、ミキサー食、嚥下食

ロ) 治療食

糖尿病食、減塩食、肝臓食、肥満食、腎臓食、貧血食

(3) 食事の提供時間

イ) 障害者支援施設 山楽園

朝食 7:30～8:30 昼食 12:00～13:00 夕食 17:50～18:50

ロ) グループホーム 山楽園

朝食 7:30～8:30 昼食 12:00～13:00 夕食 18:00～19:00

ハ) 就労継続支援事業所 山光園

昼食 12:00～13:00

(4) 提供食事数

月	食 事 提 供 数	
	令和2年度	令和3年度
4月	6,934	7,097
5月	7,230	7,299
6月	7,169	7,158
7月	7,387	7,122
8月	7,227	7,084
9月	7,059	6,887
10月	7,223	7,079
11月	7,009	6,969
12月	7,254	7,080
1月	7,263	7,399
2月	6,645	6,964
3月	7,272	7,789
計	85,672	85,927

区 分	2年度	3年度
一日当り平均利用人数	79人	78人
年間食材費総計	30,105千円	31,583千円
1人当り年間食材費	381千円	405千円
1人1食当り平均食材費	347円	369円
1人1日当り食材費	1,041円	1,107円

7 防災

(1) 総合防災訓練

実施日 令和3年12月3日(金) 13:30~15:30

実施内容

ア、障害者支援施設山楽園 中棟の洗濯室付近からの出火を想定し、消防署に連絡する通報訓練、避難誘導から人員確認までの避難訓練、消火器及び消火栓を操作する消火訓練を、雲南消防本部と総合防災工業の指導により実施した。

訓練参加状況

ア、指導機関 雲南消防本部予防課 2名
イ、協力機関 総合防災工業 1名
ウ、職員・警備員 25名
エ、利用者 63名

(2) 定期避難訓練

避難訓練は年2回を実施し、確実に短時間で避難ができるよう訓練を行なった。訓練に合わせ、建物及び消火器、消火栓等の自主点検を行った。

(3) 会議の開催

防災委員会を開催し、防災防火に関する対応及び総合防災訓練の手順等について協議した。また、通常の避難訓練後には、問題点を具体的に明らかにして今後の訓練に役立てている。

8 当法人等の主催で実施した主な行事

(1) 第33回ここおやし祭り

実施日時 : 令和3年10月27日(水) 午前8時30分から13時30分まで

場 所 : 障害者支援施設 山楽園、グループホーム山楽園

内 容 : 入居利用者は障害者支援施設 山楽園で、通所利用者はグループホーム山楽園において利用者と職員で祭りを開催した。昼食(栗ご飯、ハンバーグ、たこ焼き、焼き鳥、ケーキ等)をメインにし、利用者の出し物、職員の出し物、カラオケ、ビンゴゲームなど行った。また、洋服販売業者を招き会議室に特設会場を設け、衣類などの買い物を楽しみました。

11、障害者相談及び障害者相談支援センター

(1) 障害者相談支援

①サービス利用計画作成のモニタリング状況

月	件数	備考
4月	17件	
5月	13件	
6月	11件	
7月	7件	
8月	9件	
9月	9件	
10月	17件	
11月	13件	
12月	17件	
1月	9件	
2月	7件	
3月	19件	
計	148件	

(2) 障害者相談支援センター

相談件数 0件

4 共同生活援助事業

1, グループホームヴィラかすみ

(1) 利用状況

施設名	所在地	利用者数	世話人	生活支援員	サービス管理責任者	管理者
ヴィラ 佐中	雲南市掛合町掛合 2217-3	3月末廃止	—			
ヴィラ 松笠	雲南市掛合町松笠 1174-2	3月末廃止	—	—	1	1
ヴィラ かすみ	雲南市掛合町多根 490	5	1			
計		5	1	—	1	1

ヴィラサクラは、利用者の減少及び建物の老朽化から令和2年5月をもって閉鎖をした。

(2) 就労の状況

グループホーム名	ヴィラかすみ (掛合)	ヴィラ松笠 (掛合)	ヴィラ佐中 (掛合)
就労活動等の場	就労継続支援事業所 山光園 (4人)	—	—

(3) 防災対策

グループホームにおける防火対策として、7月13日から7月15日までの間に各グループホーム毎に自主訓練を実施し、消防署の指導を受け、避難の訓練、消火器の使用方法等世話人及び利用者が参加して訓練を行った。

(4) 記録類の整備

支援記録を整備し、個別支援計画書に基づく計画的支援を行なった。

2, グループホーム山楽園

(1) 利用状況

施設名	所在地	利用者数	サービス管理責任者	生活支援員	世話人	警備員	管理者
グループホーム 山楽園	雲南市掛合町松笠 2154番地1	19	1	4	3	2	1
グループホーム 銀杏	雲南市掛合町掛合 941番地1	8		1	2	2	
計		27	1	5	5	4	1

(2) 就労の状況

施設名	グループホーム山楽園	人数	備考
就労活動の場	就労継続支援事業所 山光園	11	

(3) 防災対策

グループホーム山楽園では8月12日に、グループホーム銀杏においては、11月29日に火災時及び土砂災害を想定した自主訓練を世話人及び利用者が参加して実施した。

(4) 記録類の整備

支援記録を整備し、個別支援計画書に基づく計画的支援を行なった。

5 就労継続支援事業

1 就労支援事業所山光園は、食品加工科と農林業科の2科において、利用者の状況に即したサービス提供に努め工賃向上を目指しました。

食品加工においては、原料である大豆やこんにゃく芋、食用油等全てが値上がりし、やむなく製品の値上げに踏み切りました。しかし、コロナ禍の影響があり、製造販売に支障が生じたものの売上は僅かに増加しました。

農林事業においては、昨年同様に薪及び木炭は需要不振が続き製造販売は減少しました。作物栽培においては、出荷数は増加したものの、コロナ禍により需要が減少した結果単価が下がりました。水稻については生育も良く例年を上回る収穫となりました。

農林科は収益が僅かに減少し、食品科は僅かに増収しましたが、原材料費や水道光熱費等の値上げが響き工賃を増やすことができませんでした。

2 就労支援事業 売上数量

作業種目	主な製品	前年度売上量	本年度売上量	比較増減(△)
食品加工	豆腐	20,064 丁	18,260 丁	△1,804 丁
	こんにゃく	9,813 枚	8,440 枚	△1,373 枚
	油揚げ	12,634 枚	11,508 枚	△1,126 枚
	生揚げ	854 個	673 個	△181 個
農林事業	木炭	2,400 kg	1,560 kg	△840 kg
	薪	2,489 束	1,950 束	△539 束
	米	49 袋	68 袋	19 袋
	ピーマン	1,022 箱	1,744 箱	722 箱
	水耕ネギ	1,200 箱	1,695 箱	495 箱
	切り花(葉牡丹)	244 束	0 束	△244 束

3 就労支援事業収支状況

単位：千円

事業所	種目	利用者	収支状況						平均 工賃 月/人	前年度平均 工賃 月/人
			収入	支出額				収支差 額		
				原材料	経費	工賃	計			
就労継続 支援事業 山光園	食品加工部門	8人	5,845	2,266	1,825	1,732	5,823	22	18	25
	農林事業部門	12人	6,210	2,275	2,117	1,592	5,984	126	11	15
合計		20人	12,054	4,641	3,942	3,324	11,807	91	15	20

6 地域生活支援事業（公益事業）

1 受託事業

(1) 障害者相談支援事業

雲南市、飯南町より委託を受け次ぎのとおり事業を実施した。

支援方法

単位；回

相談方法	訪問	来所	同行	電話	電子メール	個別支援会	関係機関	その他	計
令和2年度	395	126	68	372	97	42	801	76	1,978
令和3年度	291	99	70	429	81	21	588	95	1,674

(2) 地域生活支援事業

雲南市より委託を受け、次のとおり事業を実施した。

	実施回数	参加延べ人数	事業概要
本人活動支援事業	1回	20人	障害者間交流事業 明石公園ゴミ拾い
地域生活支援事業(生活訓練等事業)	1回	18人	・パン作り
地域生活支援事業(スポーツ・リクレーション事業)	1回	15人	・グランドゴルフ大会

(3) 障害支援区分認定調査委託

雲南市、奥出雲町、飯南町より委託を受け次のとおり実施した。

事業内容	実施件数
県内在住者調査	6件
施設内在住者調査	36件

7 その他

1 苦情処理

- ① 利用者からサービスに対する苦情 なし
- ② 利用者から職員の態度に関する苦情 なし
- ③ 家族からサービス及び報告等に関する苦情 なし
- ④ 利用者同士の争いによる苦情 なし
- ⑤ その他の苦情 なし

2 成年後見人制度利用者

被後見人 19名（第三者8名 親族11名） 対前年比 増減なし

3 日常生活自立支援事業利用者

実施者 雲南市社会福祉協議会

利用者 6名 対前年比 1名増